



「新日本歩く道紀行100選」認定～絶景の道～
ぜんぽうさん
加西アルプス善防山ハイキングコース
最寄駅：北条鉄道 法華口駅

約 7 km

健脚向

約3時間

(休憩時間を除く)

所要時間の目安

北条鉄道
法華口駅スタート

約90分

善防山山頂

約50分

古法華寺

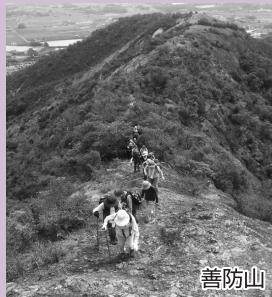
約40分

北条鉄道
播磨下里駅ゴール

【問合先】
加西市観光案内所
(北条鉄道 北条町駅内)
TEL 0790-42-8823

コースガイド

法華口駅をスタートし田んぼの間の道を播磨下里駅方向へ歩く。突き当たりを左折し川を渡り直進。しばらく道なりに歩くと大池に着く。右折し池沿いの道を県道43号線と合流するまで歩く。小学校北の交差点を渡ると右手に善防山登山口の案内の石標がある。道は竹林から細い雑木林の山道になり、分岐を過ぎるとシダの多い道となる。岩尾根を登ると、左手に学校、右手に皿池・善防池が見える。雑木林となり、分岐は頂上へ向かう。第二頂上の横を過ぎ、次のピークが善防山山頂。立ち木で展望はないが、巨岩がいくつか転がっている。この山上に赤松氏が山城を築いていたが、嘉吉の乱で落城した。急坂を下り、前方に笠松山、右手に善防池を見ながら歩く。緩やかなアップダウンをして、下山コースとの分岐を過ぎ、吊り橋へ向かう。吊り橋横の道を下り古法華寺へ。トイレもあるので、立ち並ぶ石仏を眺めながら休憩しよう。帰りは吊り橋の下を通り一般道まで下る。善防中学校横を通り、二つの池の間を抜け右折し、田んぼの間の道をゴールの播磨下里駅へ到着。



トピックス

【古法華石仏 (ふるぼっけせきぶつ)】

古法華寺収蔵庫に保管されている国指定文化財「石造浮彫如来及両脇侍像」は、白鳳時代(7世紀後半)に造られた日本最古級の石仏です。見学希望の方は、1週間前に加西市観光案内所へ事前予約が必要です。(要拝観料)



イチオシ 善防山

標高251mの低山の善防山。手軽に岩山登山の雰囲気が味わえるとハイカーに大人気! 山頂へとつづく尾根筋は眺望もよく、東尾根からは播州平野を一望することができます。天気の良い日には遠く明石海峡大橋や淡路島などを望むことができます。

